



2023年5月12日

各 位

会社名 株式会社 ヨコオ
代表者名 代表取締役兼執行役員社長 徳間 孝之
(コード番号 6800 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員 SCI 推進本部長 多賀谷 敏久
(TEL 03-3916-3111)

2023年3月期における営業外収益（為替差益）、営業外費用（持分法による投資損失）及び特別損失（減損損失）の計上並びに連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）における営業外収益（為替差益）、営業外費用（持分法による投資損失）及び特別損失（減損損失）の計上並びに連結業績予想値と実績値との差異に関しまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外収益（為替差益）の計上

当第4四半期連結会計期間（2023年1月1日から2023年3月31日まで）において、急激な為替相場の変動により、為替差益129百万円を営業外収益に計上いたしました。

第3四半期連結累計期間（2022年4月1日から2022年12月31日まで）においては為替差益1,389百万円を計上済みであるため、当連結会計年度（2022年4月1日から2023年3月31日まで）におきましては為替差益1,519百万円を営業外収益に計上しています。

2. 営業外費用（持分法による投資損失）の計上

当社出資先の業績悪化に伴い、持分法による投資損失688百万円を営業外費用に計上いたしました。

3. 特別損失（減損損失）の計上

車載通信機器セグメントにおいて、収益性の低下による当社富岡工場等の固定資産に減損の兆候が認められたことから、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、減損損失863百万円を特別損失に計上いたしました。

4. 2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の連結業績予想値と実績値との差異について

（1）差異の内容

	前回発表予想（A） （2023年2月9日公表）	今回実績 （B）	増減額 （B－A）	増減率（％）	（ご参考） 前期実績 （2022年3月期）
売上高（百万円）	77,000	77,962	+962	+1.3	66,848
車載通信機器	45,900	46,520	+620	+1.4	40,081
回路検査用コネクタ	21,800	22,374	+574	+2.6	17,625
無線通信機器	9,300	9,067	△232	△2.5	9,141
営業利益（百万円）	5,200	4,739	△460	△8.9	4,684
車載通信機器	△1,650	△2,094	△444	－	△1,443
回路検査用コネクタ	6,100	6,169	+69	+1.1	4,871
無線通信機器	750	664	△85	△11.4	1,256
経常利益（百万円）	6,300	5,675	△624	△9.9	6,529
親会社株主に帰属する 当期純利益（百万円）	4,000	3,147	△852	△21.3	4,663
1株当たり当期純利益 （円 銭）	171.59	135.01	－	－	202.28

（2）差異の理由

売上高につきましては、車載通信機器及び回路検査用コネクタの両セグメントが円安効果などにより増収となったことから、予想値を上回りました。

営業利益につきましては、車載通信機器セグメントにおいて現地通貨高に伴う中国／ベトナム生産拠点における労務費などの増加、原材料価格上昇によるコストアップ、低価法適用による一過性の在庫評価切り下げなどの減益要因により、予想値を下回りました。

経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記2. 及び3. の通り損失を計上したことなどにより、予想値を下回りました。

（注）本資料に記載の予想数値は、公表日現在入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上